

第2号様式（第2条関係）

留守家庭事由及び児童手当等の徴収に関する申出書

放課後児童クラブに申込みをした児童について記載してください。

対象児童	氏名	小学校名	学年 ※利用年度の学年
		小学校	年
			年
			年

同居家族 (※)	氏名	対象児童との続柄	生年月日	年齢	職業・学校名等
			・		
			・		
			・		
			・		
			・		
			・		

(※) 対象児童と同じ住民票に記載のある人、住民票に記載がなくても同一住所に住んでいる人について全員記入してください。

留守家庭事由					
(65歳未満の同居する大人(兄弟を除く)が該当するものすべてに☑)					
<input type="checkbox"/> 就労	添付書類：就労証明書				
<input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護 ※病人等氏名・病名等・発病年月日は必ず記入してください。 (入院、通院、介護共通事項)	病人等氏名	児童との続柄父・母・祖父・祖母・()			
	病名等		発病年月日	年 月 日	
	入院期間	年 月 日～		年 月 日	退院見込 年 月 頃
	通院状況	週	回	治療の見込	年 月 頃
	介護	従事者氏名	児童との続柄父・母・祖父・祖母・()		
介護等又は付き添い場所		自宅・医療機関名住所等 ()			
日数及び時間		週	回	時頃～	時頃
添付書類：診断書、障害者手帳等をお持ちの方は手帳の写し					
<input type="checkbox"/> 就学	添付書類：在学証明書(原本)又は学生証の写し、時間割の写し				
<input type="checkbox"/> その他	※必ず事前にご相談ください				

上記のとおり留守家庭事由の状況を申し出ます。この申出に虚偽及び不正な内容はありません(上記内容に関して、確認を行うことについて承諾します)。

また、放課後児童クラブの利用に際して、その負担金を滞納した場合は、支給を受ける児童手当法(昭和46年法律第73号)に規定する児童手当及び同法附則第2条第1項に規定する特例給付(以下「児童手当等」という。)の額から、滞納した放課後児童クラブの負担金につき、当該児童手当等の支払期日をもって支払いに充てる旨を申し出ます。

日進市長 あて

年 月 日 住 所 _____

保護者名 _____

なお、申出の撤回又は申出内容の変更を行わない限りにおいて、この申出に基づき、児童手当等から負担金の支払いに充てるものとします。

● <input type="checkbox"/> 兄弟を一組として選考する	<input type="checkbox"/> 兄弟を個別に選考する
● 仮抽選番号①【 】	仮抽選番号②【 】 ※1～99の数字をお選びください

兄弟選考	<p>保護者の留守家庭状況が同程度の場合、学年の低い児童の方が利用の必要度が高いと判断されますが、兄弟を一組として選考することを希望した場合、兄弟の利用の必要度を平均して一緒に審査をします。</p> <p>兄弟を個別に選考することを希望した場合は、兄弟それぞれ審査をしますので、兄弟でどちらかのみ入会し、その他の兄弟は待機となる可能性があります。</p>
抽選方法	<p>利用の必要度が同程度と判断された場合のみ、抽選方式をとります。抽選番号については、留守家庭事由及び児童手当等の徴収に関する申出書に記入された「仮抽選番号①」「仮抽選番号②」（いずれも 1～99 の数字）と、公開抽選による優先番号をもとに決定します。公開抽選は受付期間終了後に市役所職員が 1～99 の番号が入った抽選箱からくじを行い、優先番号を決定します。この抽選を 2 回行い、優先番号①、優先番号②を決定します。</p> <p>【例】優先番号が「40」の場合 仮抽選番号「40」を選んだ方が実際の抽選番号 1 番になります。優先番号から順に実際の抽選番号が決定しますので、仮抽選番号「41」を選んだ方が実際の抽選番号 2 番に、仮抽選番号「39」を選んだ方が実際の抽選番号 99 番になります。</p> <p><公開抽選></p> <p>令和 8 年 2 月 3 日(月) 市役所 2 階 第 4 会議室 午後 2 時から</p> <p>市役所職員がくじ引きを行い、優先番号を決定します。なお、公開抽選の会場に入場できる方は先着 10 名までとさせていただきます。終了後、結果を HP にて公表します。</p>